

屋久島の大自然

岳南中学校

一年

瀬山

莉央

屋久島は、とても自然豊かな島です。美しい海に九州で一位の山の宮之浦岳もあります。

私は、小学校五年生の時と、今年の五月に宿泊学習へ行きました。五年生の時は、太鼓岩に登りたくさんのことを教わりました。ヒメシヤラという木が森の中にあり、昔の入々がクラーリのかわりにして抱えていたようで

す。ヒメシヤラをさわってみると、つるつるしていて冷たかったです。まるで、りんごのような感触でした。上を見合げると木と木のすき間から、光が差しこみ、力をあたえてくれしました。山の頂上に着くとすばらしい絶景のプレゼントが持っていました。そして、岩をたたくとポンポンという音がして、おどろきました。この音が太鼓のようだから、太鼓岩という名前にしたのかなあと私は思いました。あの景色や、みんなとかを合わせて

最後まで登りきった達成感最高の思い出に
なりました。

今年の五月の宿泊学習では、海に行き、様
々な生き物を見つけました。班に分かれて観
察し、とある班では危険生物を調べていまし
た。危険生物は、死に至る可能性があり、と
ても恐ろしいことを教わりました。

ネイチャーゲームでは、木や葉、実、花な
どと触れ合いました。一つ一つの植物を細か
く見ると色も形もがらも違いました。植物に

は、人間の性格のように特徴があり、ととも
おもしろみがありました。木の箱の中に石と
実と葉を入れてふるとカラン、コロンという
音がしました。音で箱の中を当てるのは、と
ても難かしかったです。

夜には、星空観察がありました。天体望遠
鏡をのぞきこむと、一つの星がかがやいてい
ました。さらに、おおくま座とこぐま座など
の星座や春の大三角形が見られました。

一屋久島で見る星が一番だなあ。

と改めて実感しました。

二日目には、さる川や、大川の滝、西部林道に行きました。

まず、さる川では、とても大きくて、迫力のあるガジュマルにおどろかされました。ガジュマルの由来は、「風から守る」という言葉から来たそうです。そして、きれいな水が流れている所によく生えていることを学びました。

大川の滝は、落差が八十メートルほどあり、とてもきれいで、感動しました。観光客も来ていて、有名な滝におどろいている様子でした。

最後に西部林道へ行きました。さると鹿に出会いました。バスの中で、みんな大盛り上がりでした。びっくりしたことは、誰か人が住んでいたように石が積み重ねられてあるかまがあったこと。私は、かまを見て、

「自然には歴史を残す力まであるんだあ。す

ごいなあ。

と思いをしました。

このような、自然と関わり合えた宿泊学習でたくさんの方のことを学べてとてもうれしかったです。山、海、森、滝などは、世界自然遺産に登録された屋久島だからこそ美しく、かがやいていると思います。

私は、もっと、自然に興味を持ち、自然のことを深く学び、自然を大切にしていきたいです。

そして、屋久島をさらに広げ、大きくし、観光客も増えてほしいです。